

日本骨髄バンクの現状（2024年4月末現在）

※数値は速報値のため訂正する場合があります。

登録者数	3月	4月	現在数	累計数
ドナー	2,544	3,486	555,442	962,573
患者	194	168	1,593	68,754

<年代別ドナー登録者現在数>

約42%	10代	4,603	*うち4月新規登録者は836人
	20代	93,373	
	30代	136,350	
	40代	213,720	
	50代	107,396	

<4月区分別ドナー登録者数>

献血ルーム	800人
献血併行型集団登録会	2,639人
集団登録会	0人
その他	47人

採取数	3月	4月	累計数
骨髄	57	58	26,416
末梢血幹細胞	27	30	2,147
合計	84	88	28,563

2023年8月号から海外採取は含まず、国内の採取のみを掲載しています。

1. VI男子・サントリーサンバーズの選手の方々とオンライン勉強会を実施



4月16日(火)に大阪を拠点とする古豪の男子バレーボールチーム「サントリーサンバーズ」の皆様と骨髄バンク勉強会をオンラインで開催しました。

参加したのは、佐藤謙次(さとうけんじ)選手、櫻村大仁(かしむらひろひと)選手、鬼木錬(おにきれん)選手で、いずれも前衛の真ん中で主に相手のアタックをブロックする役割の「ミドルブロッカー」を務めておられます。

骨髄バンクの役割や骨髄・末梢血幹細胞の提供方法、骨髄バンクが直面する若年ドナー不足といった課題や、骨髄バンクを広く知って頂くことの大切さに加え、骨髄バンクユースアンバサダーを創設した移植経験者の石井希さんより、発症当時や闘病中、そして回復後の現在の率直なお気持ちをお話し頂きました。

佐藤選手からは「せっかく骨髄バンクがあるのに、(多くの人が)骨髄バンクを知らないということで(患者さんの)移植の機会が減ってしまうというのは悲しい」、櫻村選手からは「骨髄バンクという名前は知っていたが、ドナーからの採取方法や登録の方法を知ることができた」とのご感想を頂きました。また、鬼木選手からは「一生に何回提供できるのか?」といった実際的な質問を、櫻村選手からは「造血幹細胞を培養するような再生医療はあるのか」といった鋭い質問を頂きました。

勉強会の様子はサントリーサンバーズ公式Xでも発信されました。

https://twitter.com/sun_SUNBIRDS/status/1780797996265021560

2. 読売巨人軍ひたちなか公式戦でスワブ登録会



4/23 (火) 読売巨人軍様のご協力により、当日の公式戦に合わせて、ひたちなか市民球場前の骨髄バンクブースで、スワブキットを用いたトライアルドナー登録を受け付けました。

試合前の特設ステージでは職員による登録の呼びかけも行われ、22名の方に新たにドナー登録にご協力いただきました。

読売巨人軍様には、2006年から社会貢献活動「G handsプロジェクト」の一環として長年ご支援いただいております。累計のドナー登録者数は884人となりました。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

3. キムタカ選手と病院で会える！！訪問先を大募集！！



小児病棟で頑張る子供たちに、プロとして活躍中のラグビー選手・木村貴大選手(愛称：キムタカ選手)が会いに行きます！キムタカ選手はこれまで、再生不良性貧血とたたかう男の子との出会いをきっかけに、骨髄バンクカラーのオレンジ色のバンドを着けて練習や試合を行う活動をしてこられたほか、様々なイベントで骨髄バンクの普及啓発に取り組んでいます。

そんなキムタカ選手が、「大丈夫。一人じゃないよ。あなたも誰かにとってのヒーローだから。」というメッセージを込めた絵本を携えて、様々な頑張る子供たちに会いに行く活動をスタートしました。骨髄バンクで移植を必要とする疾患では、入院が長期にわたることが多く、入院中の日々の変化につながればという思いから、骨髄バンクではキムタカ選手と共に訪問先となる関東近郊での医療施設の募集を行っております。具体的な訪問日程はお問い合わせ頂いてからの調整となります。

小児病棟を擁する医療機関の関係者の皆様、日本骨髄バンクお問合せフォームへお気軽にご連絡ください♡
お問合せフォーム：<https://www.jmdp.or.jp/inquiry/form/>

4. ドナー助成制度導入、1,030自治体に

「骨髄バンクを通じて骨髄または末梢血幹細胞を提供したドナーのための助成制度」が下記の自治体で導入され、全国で1030自治体となりました(2024年4月30日現在、当法人把握分)。

助成内容は各自治体により異なりますので、直接お問い合わせください。

○兵庫県 宝塚市

https://www.jmdp.or.jp/pdf/donation/donorsupport/assistance/donor_municipality.pdf

5. ドナー休暇制度導入、828企業・団体に

就業ドナーの方にとって提供しやすい環境を整備するため、「ドナー休暇制度」の導入を全国の企業や団体へ呼びかけております。

現在828の企業や団体、大学等が導入しています(当法人把握分、2024年4月30日現在)。

■導入リスト

https://www.jmdp.or.jp/pdf/donation/donorsupport/donorleave/donorleave_02.pdf

既に制度を導入・運用していて上記リストに未掲載の場合は、下記枠外の問い合わせ先までご一報ください。申請に必要な「導入連絡書」(エクセルファイル)は[こちら](#)からダウンロードしてご利用ください。

◇ドナー休暇制度問い合わせ先

日本骨髄バンク広報渉外部 ドナー休暇担当 03-5280-1789 (平日9時~17時30分)